

お知らせ

市議会議長に尾形氏、副議長に菅原氏が就任

5月8日、尾形勝通氏（68歳）が議長に、菅原勇喜氏（74歳）が副議長に就任しました。



▲尾形 勝通 議長 ▲菅原 勇喜 副議長

副市長に三塚氏が就任

5月18日、三塚満氏（58歳）が副市長に就任しました。



▲三塚 満 副市長

【略歴】昭和61年旧築館町役場入庁。合併後は、総務部次長、建設部長、教育部長、総務部長を歴任。

●傍聴 席数25席  
※車いすでも傍聴できます。  
●請願・陳情の提出 本定例会で審査する請願または、紹介する陳情は、6月19日（木）正午までに議会事務局へ提出してください。

令和7年第5回 栗原市議会定例会

次のとおり、議会定例会を開催します。

日程・内容

- 6月10日（火）本会議 会期の決定、議案の提案理由説明など
- 17日（火）19日（木）本会議 一般質問（個人質問）議 一般質問（個人質問）、議案の総括質疑など
- 23日（月）各常任委員会・分科会 付託議案審査
- 24日（火）本会議 各常任委員会・予算特別委員会委員長報告、質疑、討論、採決など
- ※土・日曜日は休会
- ※一般質問や議案の件数によって、会期を変更する場合があります。

開会時間

- 6月20日（金）は、午前11時開会
- ※6月24日（火）は、午後1時30分開会

場所 市役所4階 議場



議会中継

議会事務局

☎(22) 1170



黙とうのお願い

平成20年岩手・宮城内陸地震から17年を迎える6月14日、犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするため、黙とうを行います。

土砂災害防止月間

6月は、土砂災害が多い時期です。次の情報などを活用し、家族や地域での自主的な防災に努めましょう。

県土木部総合情報システム

県内の河川・砂防の情報リアルタイムで公開



県土木部総合情報システム

県砂防総合情報システム

危険箇所などの土砂災害発生関連情報を提供



県砂防総合情報システム

県河川流域情報システム

県内の雨量や河川の水位、ダムの各種情報を提供し、警報や警戒態勢情報を伝達



県河川流域情報システム

建設部建設課

☎(22) 1152

男女共同参画週間

6月23日（月）から29日（日）は、男女共同参画週間です。誰もが、職場や学校、地域、家庭でそれぞれの個性と能力を最大限発揮できる社会の実

市内の文化財散策

新山館跡

新山館跡（新井山館跡、若柳城跡）は、若柳地区川南にある中近世の城館跡です。延宝年間（1673～1681年）に仙台藩が領内の旧城についてまとめた「仙台領古城書上」では「若柳城」として紹介されています。

迫川に沿って東西に延びる標高約39メートルの丘陵にあるこの城館跡は、北側は迫川を背にし、南面は切り立った断崖によって守られています。

仙台藩の史官・画工を勤めた佐久間義和（洞蔵）や、仙台藩の儒学者であった田辺希文が完成させた各種地誌では「新山古館」として紹介され、この山が一夜にしてできたため「新山」と名付けられたとの説明や、源義家が前九年の役の際に陣を立たた場所であると書かれています。

新山館の城主については、天正7年（1579年）に、大崎氏との国境戦に備えて、葛西氏の臣下である畠山氏が移り住み、その嫡男が跡を継いだとされています。その後は、葛西氏の分家である寺崎氏が、



▲現在は木々に覆われている新山館跡（写真奥）

種別 市指定記念物 史跡  
指定日 昭和49年4月1日  
所在地 若柳字川南上堤

教育部文化財保護課

☎(42) 3515

下水道を利用する皆さんへ

調理後の廃油を下水道管へ多量に流すと、管内で固まって詰まる原因となります。油脂は新聞紙に吸収させるか、処理袋や処理剤を利用して処分してください。

飲食店や油を多く使用する事業者は、グリーストラップなどの阻集器を定期的に点検、清掃し、油脂が流れ出ないよう管理してください。

また、トイレには、トイレペーパー以外のものは絶対流さないでください。

上下水道部施設課

☎(42) 1133

揚水機場の電気料金を補助

農業用水のため揚水機場の運転に使用した電気料金の一部を補助します。

●対象 2戸以上の農家で組織する団体（水利組合など）※個人や土地改良区、市管理のもの除きます。

●補助率 4月から9月までの電気料金の総額が2万円以上の場合、21パーセントから35パーセントを補助  
●申込期限 10月31日（金）

栗原市二十歳を祝う会

20歳を迎えた青年を祝い励ますため、式典を開催します。

令和8年1月11日（日）午後1時～

●場所 若柳総合体育館  
●対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人  
※案内状は11月中旬に発送予定  
※詳細は決まり次第、市ウェブサイトなどお知らせします。

教育部社会教育課

☎(42) 3514



▲前回の式典の様子